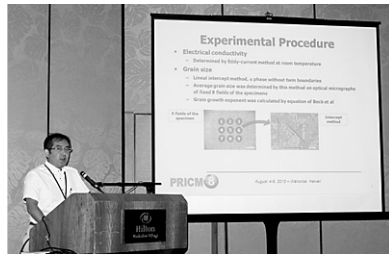


大和合金グループの銅合金鑄造・鍛造メーカーである三芳合金工業（本社・埼玉県三芳町、社長・萩野茂雄氏）はこのほど、米国ハワイで行われた先進材料とその製造に関する国際学会であるプリコム8で合金特性の制御技術を発表。製品開発課の江口逸夫課長が「析出硬化された銅・クロ

米で先進材料の国際学会開催 三芳合金が発表



「銅合金への銀添加制御技術」

学会。3 途が拡大。

年に1度 今回、国際学会で発表したのは銀を添加し

ム・ジルコン・銀合金 いる。同社としての参 濃度を変えて、機械的

の復元中における結晶 加は2回目。 な特性を調整すること

粒成長に及ぼす銀含有 銅・クロム・ジルコ での幅広いニーズに

量の影響」の演題で講 演した。写真。 ン合金は自動車製造用

の溶接電極などで広く 用いられるほか、最近

オーストラリア、日本、 では誘導モーター用の 作り、その後の取り組

中国、韓国など環太平 エンドリングなどでも みにつなげられれば」

洋地域から1千人以上 採用されている。歴史 と話している。

が参加する大型の国際 のある合金だが近年用

